

お客様 各位

2022年6月吉日
株式会社三共製作所

『ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 2022』出展のご案内

拝啓 貴社益々ご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。また平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。この度弊社は、愛知県国際展示場にて開催される ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 2022 に出展する運びとなりました。

貴社におかれまして、今後の製品開発、生産システムの向上、情報収集等にお役立て頂きたく、当展示会のご案内をさせていただきます。何卒ご来場の程、宜しく願い申し上げます。

敬具

展示会場	Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)	
会期	2022年6月30日(木)～7月2日(土) 10:00～17:00	
ブース No.	C24	
出展デモ機 ・ 出展製品	<p>■ロボシャトル+ ローラドライブ3軸アームデモ機</p> <p>カム式直動装置ライナーユニットを使用したスライダユニットの『ロボシャトル』にローラドライブ3台で構成したアームを搭載し、疑似4軸ロボットを構成。</p> <p>使用製品① ロボシャトル ※参考出品 ロボシャトルはライナーユニットと直動ガイドを組み合わせ、モジュール化した製品。モジュール化したことにより、お客様の要求に応じたストローク長さへの対応が可能。</p> <p>■反転セルデモ機 (反転機&治具ポジションナ)</p> <p>手前で段取り、奥でロボットが仕事をするという自動化セルが増えており、こういった自動化の形はバリ取りや溶接、塗装、検査など多岐にわたる。今回の展示会ではバリ取りをイメージしたデモ機を展示。</p> <p>■使用製品① 180° 反転機 SANDEX αシリーズ SANDEX シリーズはカムによる信頼性の高い割出を行う製品。2ストップ仕様のカムインデックスは180°の反転動作に最適。</p> <p>■使用製品② 治具ポジションナ ローラドライブ RGV シリーズ サーボモータ用精密減速機のローラドライブは、その特徴である高速性を活かし、治具・ワークの位置決め時間を短縮する。サイズラインナップが豊富で、重量物の割出しも可能。</p> <p>■溶接向け2軸ポジションナ SP120DS ※参考出品 溶接向け2軸ポジションナのラインナップに、従来の600kg可搬に加えて1200kg可搬のSP120DSを新たに追加予定。ロボット外部軸モータを装着可能で、ロボットコントローラによる制御が可能。高速、高可搬、優れた繰り返し精度により、アーク溶接やレーザ溶接など様々な用途に使用可能。</p>	     